



# 3 GEOPARK NEWS

2022.2.24

三笠ジオパーク推進協議会事務局地域おこし協力隊 植家



## 再認定



### 三笠ジオパーク

### 再認定決定!

ジオパークでは、四年に一度、再認定審査が行われます。ジオパーク活動の進展や地質遺産の保全、活用の仕組みと取り組みについてなど、さまざまな観点から審査が行われます。三笠ジオパークでも昨年十月に、平成二十九年度以来二度目となる再認定審査が行われました。そして、今年一月二十八日に日本ジオパーク委員会が開催され、無事にジオパークとして「再認定」となりました。

再認定の理由としては、二〇二〇年度の集客数が過去最高を記録し、教育旅行の受け入れ・誘致への尽力が確実に成果が出ていることや、グッズ収入を炭鉱遺産の学術調査にあてていること等が評価されました。

この審査結果を踏まえ、持続可能な社会の構築につながる取り組みとともに、今後も三笠ジオパークとしてのブランドの向上を図っていくかと思っております。引き続き、三笠ジオパークをよろしくお願いいたします。



再認定審査の様子



再認定記念

### 三月は「英語で伝えよう!三笠ジオパーク」

冬季学習会の第三回は、日本語も話せるカナダ人のガイドと一緒に、「英語で伝えよう!三笠ジオパーク」を開催します。外国人観光客が訪れた時に、皆さんは三笠の魅力をどのように紹介しますか?ゲームな

どを通して、簡単な英文とともに、三笠の見所を紹介いたします。

英語に自信がない方も、気軽に参加ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となる場合がございます。

### アンモナイトの雪像&

### イグルーをつくってみた!

三笠にある桂沢国設スキー場をご存知ですか?今年度も9m以上の雪が降りような多雪地域のため、新雪に逢える確率が高い素敵なスキー場です。平日には、スキー授業の生徒たちも大勢集まっています。

そんなスキー場の入口に、二月中旬頃から突如として現れたのが、巨大アンモナイトの雪像(写真①)です。また、スキー場の奥には少し縦長に仕上がったイグルー(写真②)も出現しました。かなり広いつくりになっていきます。

実はこの雪像とイグルーは三笠市役所商工観光課のスタッフでつくりました。実際につくってみると、どちらも大変な作業の連続です。雪像づくりは初挑戦ですし、何より今回のイグルーをつくるために製作したブロックの数は三百を超えます。



Instagram



写真① アンモナイトの雪像



写真② イグルー

### 2月の出来事

- 2月6日(日) 冬の農業体験&クッキングツアー (中止)
- 2月19日(土) ミカサノ森林散策ツアー (中止)
- 2月27日(日) 第2回 学習会 (中止)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

### 3月の予定

- 3月13日(日) 第3回 学習会  
英語で伝えよう!三笠ジオパーク

三笠ジオパーク推進協議会事務局

TEL 01267-2-3997  
Mail mikasa.geopark@gmail.com  
休業日 5~11月 月曜日  
12~4月 土日祝日

先日、木こりツアードでお世話になっているNPOもりのきぶん代表である榊さんから、みわの森に「エゾモモンガがいたよ」と連絡がきました。エゾモモンガ(リスの仲間)は冬眠しないので、冬季にも見ることができ、とっても可愛い生き物です。

三笠市は面積の約八十五%が森林ということもあり、さまざまな動物が暮らしています。まちの木の上でエゾリスを見つけたり、冬の旧奔別炭鉱ではエゾキウサギの足跡や、ウサギの足跡や、タキツネ、エゾシカなども見つけました。自然が生活の近くにあるというのにも良さがあるのです。

今月の小話